

VERBA VOLANT. SCRIPTA MANENT.

(話は消え、書いたものは永く残る)

町長 六車 孝吉

年頭回顧

教育委員長 田上一智



あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

道路ひょうしき みんなの安全まもるふだ
芦北郡津奈木町 津奈木小 五年 山口 修

二(熊日きょうの標語より)
句である。(N)

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

津奈木

発行所
津奈木公民館
津奈木町
電話(代表)3111番
編集 編集委員
印刷所 旭印刷所
電話(水保)4101番

道路ひょうしき みんなの安全まもるふだ
芦北郡津奈木町 津奈木小 五年 山口 修

二(熊日きょうの標語より)
句である。(N)

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

あけましておめでとうござい
ます。昭和五十七年を迎
えましたが、現在の日本はあ
らゆる面で恵まれすぎて、こ
れでよいのだろうかと思えさ
せられる事が時々あります。
私どもの小学校時代の思い出
をたどって見ますと、日頃耐
たので、雨が降っても雪の時

ひたいに汗!!

参加者、今までの最高二百七名
B&G体力づくりマラソン大会

新春に行っていたマラソン
大会も、本年度は十二月の第
二日曜日をマラソンデーにし
ようという管内市町村の申し
合せもあって、十二月十三日
に実施したが、今までの最高
の参加者でにぎわった。
コースは千拓一周のコース
と、湯之見京泊折り返しコ
ースで、海洋センター前を十
時スタート、肌寒さを感じる
コンディションのなかで、沿
道の人達の声援をうけて力走
さわやかな汗を流した。
結果は次のとおり
◇三、五キロの部
一位 西川良二(津小6)



- ◇中学生男子
一位 川野弘久(津中2)
二位 福田征起(津中2)
三位 田口裕二(津中1)
▽一般女子(中学生以上)
一位 前田美和(津中1)
二位 小島晴美(津中1)
三位 諫山松代(津中1)
▽一般男子30才以上
一位 吉野泰市(日添)
二位 川野又男(中尾)
三位 松田道明(染竹)
◇十キロの部
▽一般男子
一位 福田 必(福浦)
二位 宮嶋弘行(日添)



揃えましたB&Gの体育用具

B&G財団津奈木海洋セン
ターでは、町民のみならず、
体育館を気軽に利用してい
だき、利用率を一層高めて
らうために、いろいろな体
育の「用具」を買い揃えま
した。部落単位はもちろん、
個

体育用品名	数量	体育用品名	数量
移動式得点板	2	(トレーニング用品)	
球技用得点板	8	背面倒立器	1
総合立式審判台	2	昇降運動踏台	1
ボール整理ハンガー	1	ゴムマット	1
幼児用体操マット	1	腕力用ダンバー	2
各種ラケット収納台	1	腕力用アレイ	2
バドミントン支柱	4	腕力用エキスパンダー	2
バドミントンラケット	30	体操カラーリング	5
シャトルコック(球)	10	(ファミリースポーツ用品)	
卓球台	6	ホームピンポン	1
卓球支柱・ネット	10	ポータブル台	2
卓球用球	20	フリーテニス	1
卓球ラケット	2	バウンドテニス	1
バレーボール支柱ネット	2	インデアンカ	3
バレーボールアンテナ	2	フリースビー	5
バレーボール	1	フリーボール	1
バスケットボール	1	ソフトボール用具一式	1
サッカーボール	2	ゲートボール用具一式	2
ハンドボール	20	ビーチボール	2
各種入れカゴ	2	ローラースケート	2

やってみるとおもしろい！

B&Gスポーツ教室

十一月からB&G体育館で
開催されていたバドミントン
教室も、多くの受講生が集ま
り、昼間の仕事の疲れも忘れ
て終始なごやかな雰囲気で終
了した。最終日には、講師の
先生方による模範試合が披露
されたが、受講生一同、見事
なプレーに見とれていた。
今後これを機会に、バドミ
ントンの愛好者が増え、バド
ミントンの定期的な練習も行
って、技術の向上をはかって
もらいたい。

九州大会三位

津奈小ハンドボール部
六年 上野 明美

私たちは、去る11月22日と
23日、別府市青山高グラウン
ドで開催された九州小学生ハ
ンドボール大会に出場してき
ました。熊本県からは、私た
ちの他、宇土、網津、網田小
学校の四チームが出場しまし
た。初日は、レックで予



選りリーグが行われ、一回戦で
大分の明野小を6対5で敗り、
二回戦で同県の網津小を14対
5で勝ち決勝トーナメントへ
進みました。翌日の準決勝戦
では、おしくも網田小に5対
9で敗れてしまいこの大会の
果は三位でした。

一ヶ所どころく四試合 バレーボール大会大奮闘

◎健康づくり家庭婦人
バレーボール大会
五十六年度最後を飾るバレー
ボール大会が、去る11月18・
19日の両日の夜間、B&G体
育館で、開催され、染竹チー
ムが昨年に引き続き二連覇をな
しとげた。成績は次のとおり
◎第二回剛功旗男子
バレーボール大会
優勝 染竹婦人チーム
二位 福浦婦人チーム
三位 日添婦人チーム

十二月十一日からは、町内
の小学生を対象に、少年剣
道教室が開催されている。メ
ルールの審判実技講習会
が開催された。ソフトボ
ールの役員を始め、地域のク
ラブの代表者が参加、来年度
開催される予定の県民体育祭
では、本町で、このソフトボ
ールが開催されることもあって
受講生の熱心が伺われた。
又体育館フロアでは、ゼス
チャーをまじえ、手取り、足
取りの指導がなされていた。

お知らせ

今まで、夜間・休日の海洋
センター・グラウンドの管理
は、二級育成士が交替でやっ
ていましたが、今後は、海洋
センター・グラウンドは勿論
改善センターをふくめて、海
洋センター・女関前の管理棟に
お住まいの塚本植子さんにお
願いすることとなりました。
したがって、夜間と休日の体
育施設・改善センターの使用
は、塚本さんの管理の下で実
施して下さい。(電話二七五)



一言

初 暦
お正月を、指折り数えて待
ち望んでいた日々は、何処へ
消えていったしまったのだろ
うか。いつ頃から、お正月は
色褪せて、むしろ、余り歓迎
したくないものになつてしま
ったのだらう。おそらく大
人と子供の分岐点で、その辺
りの境目のようである。
年の終わりのカレンダーに
は、四角い罫目に、家族のス
ケジュールがビッシリと書き
込まれている。一年間の家族
の生活や、時々の己の心の
中が思い出されて、カレンダ
ーの日付の箱の上に、そうし
た「時」と「思い」が薄い膜
となつて積み重なっているよ
うに思われる。毎年、そんな
感傷で、年の終わりのカレン
ダーを、しばらく眺め、思い
きつて新しいカレンダーに掛
け代える。忙しいばかりの新
年ではあるが、それでも、新
しいカレンダーを前にすると、
心中、期するところが、まだ
ちよびりはある。手のつ
かぬ月日ゆたかや初暦「最近
読んだ随筆に載っていた句で
ある。おろしたてのカレンダ
ーを前にして、誰もが抱く期
待を鮮やかに詠んでいて、毎
年、期待倒れの同じことのくり返
しの身には、ことの外しみる
句である。(N)



鳥居保氏

「歌集」自費出版

このほど、中尾部落の鳥居保(七十八才)さんが、昭和十五年(渡蒙)以来、折にふれ詠まれた短歌を、歌集「思い出の記」として、喜寿の記念に自費出版された。

歌集に限らず、どんなものでも、一冊の本にまとめて出版するということは、並大抵のことではない。

それだけに生れた本はいいおしい、それはまた、その人の一生の一里塚ともなり、子孫への尊い贈物でもある。

世の中に いろいろ宝は 多けれど 健康にまざる 宝なきなり

(歌集の中の一句)

詩「新年の詩(うた)」

浜本みつえ

昨年までと少しも変わらないのに 除夜の鐘を境に 年が明けたのだと 風がつぶやく いたずらに年を重ねることすら ビンと来ない 時間の流れが変らぬ限り 過去の悔恨をつづりながら 新しい年もまた 苦しみの海を泳ぎ回ることだろう

津奈木の芸術

盆栽(5) 寒蘭 小津奈木 尾上登氏



尾上登氏(生と寒蘭) 出会うは二三年前に遡る。もともと万年青を愛好され、その一つが展示会で優勝し、一躍有名になった。その頃まだ幾鉢もなかった寒蘭と、その万年青を床の間に並べて置いたところ、万年青の豪華さに比べ寒蘭はいかに貧弱だった。しかし、その後度々見ているうちに、何とも言えぬ気品に充ちていることがわかってきた。尾上先生が寒蘭に打ち込むようになったのはそれから

である。床の間には一月頃咲く予定の寒蘭が静かなたたずまいを見せていた。もう少し時期が早かったら、数々の名花が見られたそうであるが、残念なことをした。別棟の蘭小屋には一〇〇に余る鉢が並んでいる。いずれも名のある名品ばかりである。ここで感じたことは、蘭の取り扱いが丁寧なことである。置き場、水やり、すべてが蘭の性質を理解し、細やかな愛情をもって管理されている。

先生は現在、津奈木寒蘭同好会の会長である。なお、不明の点は直接水俣高校定時制まで、お電話下さい。電話番号(三)二六二

水俣高 定時制、生徒募集

生徒募集

水俣高校定時制ではつぎの通り生徒募集中です。新しく中学校を卒業される方、過年度に卒業された方で高校で学びたい方は進んで応募してください。

- 一、募集人員 商業科四〇名 衛生看護科四〇名
- 二、願書提出期日 二月八日より二月十五日まで
- 三、学力検査 三月十日と十一日、二日間
- 四、その他 定時制生徒にはいろいろの優遇措置があります。

短歌

小嶋正弘

(冬海)

不知火の海 夕風きて冬ながら かつむ地平に船の群見ゆ 冬去れば 海の青さえきびしくて 帰りをいそぐ船の白波 養殖の筏 しずかに冬海の 人なきままに夕明りせり

浪崎 千鶴

生徒らの手車に乗りて興じいる 亡夫の夢見て夜半に覚めおり

鳥居 保

すみわたる 秋の空を つんざきて 鳴くもずの声も 今年ばかりも 折れんばかりに 引きこみゆく

つりのたのしきは つる人ぞ知る あれもこれも まだ学びたき 事多し 八十の手習いと 妻はわらえど

肥後狂句 堀双岳選

違います、御亭より嫌が利巧もん
ハックション、袖なし脱いで来たたら
ハックション、児はたまがって泣き出アた 拙者
違います、そんなアバイは作りこつ
違います、金たしかにもとらす
ハックション、かぜのまねしてかじめらす 凡九郎
違います、押し問答の領収書
ハックション、寝る猫までとび起きる 笑鬼
違います、よんべの連れは兄貴上
ハックション、ここは火葬場でござりやす
ハックション、今夜の風呂はひなた水 双岳
次第
そらア無理。懲りった。
各題二句。二月十五日迄、町公民館へ。

成人おめでとう

古里で将来の大成を誓った若人



日中友好青年の翼

津奈木町連合青年団長 山本 誠 吾

等の祝辞に、松本修平さんが成人者を代表して、答辞を述べた。式後、昨年から始めたスライドによる「ふるさと津奈木」を紹介し、引き続き婦人会接待による会食をしながらユニークな自己紹介、今年から取入れた担任との交歓会。午後は、青年団主催による「成人の集い」がキャンドル方式で行なわれ「感謝の集い」「歌、ゲーム、踊りの集い」「希望への集い」と次々に展開され、成人者達も時のたつのを忘れて、楽しいひとときを過ごし、最後にお互いに名残りの握手をかわしながら、今日の日の思い出を胸に秘めてそれぞれの職場に向った。



日中友好のつばさ

南寧からニハオ!

平国小学校長

由川 二郎

この南寧市は、広西チワン族自治区の区都で北回帰線以南にあり、南国ムードいっぱい町です。

市内には鳳凰木や玉蘭樹の並木路があり、静かな落ち着いた人口五十万の街です。又、ここ広西チワン族自治区

区は熊本県へ、昨年に引き続き今年も多数の農業視察団を送り、県内農業の研修を行っているなど、友好の深い所です。

今日は、当南寧の二つの学校を紹介いたします。

最初に訪問した学校は、農村部の「五塘中・高校」で五塘人民公社の学校です。生徒数六百九十名、内中学は二組で他は高校生です。校舎は木々に囲まれた木造平屋で、室内は すす暗い ます。

丁度、中間試験の後で廊下の壁には難しい問題が一ぱい書いてありました。

でも、生徒達は明るく、ニコニコして言葉はわからないけれど、何か話しかけながら大勢寄って来ます。別れ際に「再見、再見」と手を振り送ってくれたのが印象的でした。

次に訪問したのは、市内の「天桃小学校」で、児童数一五〇〇名、鉄筋三階建てのマンス校です。中庭の花壇がよく手入れされていました。

授業は、語文(国語)、常識等でしたが、どの子も「好好学习」「天天向上」と熱心に勉強していました。

特に、訪問者の「席書」や先峰隊諸君の「催し物」には惜しみない拍手が贈られました。

中国の学校は、教材設備こそ不十分ですが、先生達や児童の熱心さには敬服するばかりでした。次は「桂林」からお便りします。

福浦公民館落成



去る十二月十八日福浦公民館の落成式が挙行された。建築費総額八六〇万円、建物面積一五五平方メートルの立派な建物。公民館のとなりに、夜間照明付きの、ソフトボールができる公共広場があり、区民の憩いの場として、又、研修の場として、期待されている。落成式当日は、区民総出で、婦人会の手おどり等にてぎわった。

